

# 森林病虫害等防除事業

## 松くい虫発生予察事業

(執行委任：環境森林部森林保全室)

辻井貴弘

2006年4月17日に志摩市大王町波切、同月18日に員弁郡東員町城山の山林から、マツノマダラカミキリの寄生木を採取し、林業研究部構内の網室に搬入した。採取地の状況は表 1のとおりである。構内でのマツノマダラカミキリ幼虫の生育状況を把握するため、割材調査を成虫が脱出するまで行った。成虫の脱出消長調査は7月中旬まで実施し、脱出状況は表 2のとおりであった。

表 1. 採取地の概況

場 所	標高 (m)	方 位	樹 種	林齢 (年生)	成立本数 (本/ha)
員弁郡東員町城山	90	—	アカマツ	20	500
志摩市大王町波切	15	—	クロマツ	25	800

表 2. マツノマダラカミキリの発育状況と脱出状況

調査地	蛹化初認	50%蛹化	脱出初認	5%脱出	10%脱出	50%脱出	脱出終了日
東員町	5/12	5/12	5/30	6/7	6/12	6/21	7/13
志摩市	5/26	5/31	6/8	6/14	6/17	6/26	7/12

脱出成虫数 東員町：207頭、志摩市：201頭